

津田 学（大学院研究科兼務）

1 著書

- 1) Toshiro Aigaki and Manabu Tsuda In Press Understanding the functions of longevity genes in *Drosophila* Springer Nature

6 学内教育活動

- 1) 生物学概論
- 2) 細胞生物学
- 3) 生物学基礎実験（栄養学科）
- 4) 生物学基礎実験（看護学科、リハビリテーション学科、社会福祉学科）
- 5) 分子生物学
- 6) 文献検索とクリティーク
- 7) バイオテクノロジー基礎実験
- 8) ヒューマンサービス論 1

7 学内各種委員会活動

- 1) 総務企画委員会委員
- 2) 学科長会議委員
- 3) 学長補佐会議委員
- 4) 教育研究審議会委員
- 5) 合同会議(役員会・経営審議会・教育研究審議会)委員
- 6) COI 委員会委員
- 7) 将来構想委員会
- 8) 地域貢献研究センター運営会議委員
- 9) 入試判定委員会委員
- 10) 教員任期委員会委員
- 11) 動物室管理者
- 12) 遺伝子組換え実験安全責任者
- 13) 教員昇任審査委員会委員
- 14) 人総学科内専任教授会議長
- 15) 人総学科会議議長

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) ショウジョウバエを用いたアマゾン原産果物ガラナによるメチル水銀耐性機構の解析
科学研究費助成事業 基盤研究（C） 津田学（代表） 1,100千円

今川 智之

2 学術論文

- 1) Nishimura K, Hara R, Umebayashi H, Takei S, Iwata N, Imagawa T, Shimizu M, Tomiita M, Seko N, Kitawaki T, Yokota S. Efficacy and safety of canakinumab in systemic juvenile idiopathic arthritis: 48-week results from an open-label phase III study in Japanese patients. *Mod Rheumatol*. 2021 Jan;31(1):226-234.
- 2) 黒江 崇史, 鹿間 芳明, 松村 壮史, 野村 滋, 今川 智之. ST 合剤による薬剤性無顆粒球症を呈した皮膚リンパ型ノカルジア症の 1 例. *こども医療センター医学誌 (0301-2654)*50 巻 1 号 Page15-20. 2021.
- 3) 桑名 都史絵, 松村 壮史, 榎本 友美, 野村 滋, 鹿間 芳明, 黒澤 健司, 今川 智之. TNFAIP3 遺伝子の新規変異を認めた A20 ハプロ不全症の 1 例. *こども医療センター医学誌 (0301-2654)*50 巻 2 号 Page59-65. 2021.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本小児リウマチ学会理事
- 2) 日本小児科学会神奈川県地方会感染症小委員会
- 3) 神奈川県感染症サーベイランス委員会
- 4) 逗子市予防接種被害救済会議委員
- 5) 藤沢市予防接種被害救済会議委員
- 6) 湯河原町予防接種被害救済会議委員

6 講演, 放送

- 1) 講演 2020 年/2021 年 RS ウイルス流行の動向について, 神奈川小児心臓病研究会, 2021 年 11 月 6 日、横浜市

7 学会等での活動

- 1) 座長 一般演題 SJIA その他, 日本小児リウマチ学会 2021 年 11 月 16 日, 東京
- 2) 座長 PRAJ Essential エキスパートになろう 3, 日本小児リウマチ学会 2021 年 11 月 16 日, 東京
- 3) 座長 小児免疫疾患を考える会 in KANAGAWA, 主催 アッヴィ合同会社 2022 年 3 月 22 日, 横浜

木村 芳滋（大学院保健福祉学研究科兼務）

4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本医用マスペクトル学会評議員
- 2) ISO/TC201 WG4 (国際標準化機構・表面化学分析技術委員会・バイオ作業部会)
国際コンビナー，国内主査
- 3) 日本学術振興会 R026 先端計測技術の将来設計委員会 委員

6 講演，放送

- 1) JSCA 国際標準化セミナー@オンライン 「ISO/TC201/WG4～生物試料の表面分析に関する国際標準化～」

7 学会等での活動

- 1) 2021 年日本表面真空学会 学術講演会@オンライン 依頼講演
表面分析研究部会:「最近の表面分析いろいろ: Surface Analysis Miscellaneous Topics」
「生物試料の表面分析に関する国際標準化」 "Standardization of Surface Characterization of Biological Materials"

9 学内各種委員会活動

- 1) 研究委員会 委員長
- 2) 動物実験専門部会員
- 3) 大学院入試委員会委員

14 その他

- 1) 国際共同研究
Abdullah Gül 大学（トルコ） Oktay Kaplan 博士 「線虫の細胞内輸送解析」
アイルランド国立大 Oliver Blacque 准教授 「線虫のチューブリン翻訳後制御解析」
コロンビア大学(米国)Martin Chalfie 教授 「線虫運動ニューロンの IMS 解析」
- 2) 国内共同研究
浜松医科大学 瀬藤光利教授 「線虫の質量分析イメージング」
成蹊大学理工学部 青柳里果教授 「線虫の TOF-SIMS 解析」
東京大学薬学部 浦野泰照教授 「線虫 IMS 解析に用いるマーカーの開発」
アルバックファイ株式会社 「高解像度質量分析イメージングによる線虫 C.エレガンスの細胞構造解析」

関 勝

1 著書 (●:単著)

- 1) 関 勝. リハビリテーション医学テキスト改訂第5版. 南江堂, 東京, 2021
- 2) 関 勝. こどものリハビリテーション医学第3版. 医学書院, 東京, 2021
- 3) 関 勝. はじめての講義 リハビリテーション概論のいろは. 南江堂, 東京, 2022

2 学術論文 (●:原著, ○:総説, ▲:査読あり, ■:筆頭著者(筆頭に準ずる), □:責任著者(責任著者に準ずる))

- 1) ●▲□関 勝. リハビリテーション関連専門職に対する教育. The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine, 58, 338, 2021

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) ISPRM(The Journal of the International Society of Physical and Rehabilitation Medicine) potential Editorial Reviewer
- 2) Progress in Rehabilitation Medicine Editorial Reviewer
- 3) ICME (institute of complex medical engineering) councilor
- 4) Disability Rehabilitation: Journal Editorial Reviewer
- 5) JJCRS: Editorial Board
- 6) 厚生労働省(公益財団法人柔道整復研修試験財団) 国家試験委員会・幹事委員(柔道整復師)
- 7) 厚生労働省(公益財団法人社会福祉振興試験センター) 国家試験委員会委員(介護福祉士)
- 8) 公益社団法人日本リハビリテーション医学会・代議員
- 9) 第58回日本リハビリテーション医学会学術集会委員(プログラム・査読等)
- 10) 第5回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会委員(プログラム・査読等)
- 11) 公益社団法人日本リハビリテーション医学会・学術部委員
- 12) 公益社団法人日本リハビリテーション医学会・専門医試験委員会特別委員
- 13) 日本小児リハビリテーション学会評議員
- 14) 慶應義塾大学医学部・慶應医学会オフィシャルメンバー
- 15) 公益社団法人日本リハビリテーション医学会・リハ基礎医学 SIG メンバー
- 16) 公益社団法人日本リハビリテーション医学会・脊髄障害 SIG メンバー
- 17) 神奈川リハビリテーション研究会・幹事

5 社会貢献

- 1) 慶應義塾大学医学部非常勤講師
- 2) 慶應義塾大学大学院医学研究科非常勤講師
- 3) 慶應義塾大学看護医療学部非常勤講師
- 4) 慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科非常勤講師(スポーツマネジメント専攻)
- 5) 公益社団法人日本リハビリテーション医学会代議員
- 6) 公益社団法人日本リハビリテーション医学会・学術部委員

- 7) 公益社団法人日本リハビリテーション医学会・専門医認定試験委員会特別委員
- 8) 横須賀市医師会地域リハビリテーション連絡会世話人
- 9) 三浦半島リウマチ懇話会理事
- 10) 三浦半島リウマチトータルケア懇話会世話人
- 11) 公益財団法人横浜 YMCA 学院作業療法学科非常勤講師 (リハビリテーション医学)
- 12) 学校法人日本医療科学大学保健医療学部非常勤講師 (リハビリテーション医学)
- 13) 慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室および大学院医学研究科・慶應義塾大学看護医療学部および慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科スポーツマネジメント専攻・埼玉医科大学国際医療センター・医療法人八女リハビリ病院 (多機能・多職種連携)・その他国公立大学・病院・医院との教育・研究コンサルテーション等連携実践

6 講演, 放送

- 1) 教育講演 (公益財団法人日本リハビリテーション医学会専門医・臨床認定医生涯教育研修講演); 「リハビリテーション関連専門職に対する教育」, 第 58 回日本リハビリテーション医学会学術集会, 2021, 京都

7 学会等での活動

- 1) 20th ICME (institute of complex medical engineering) Council Meeting (2021)
- 2) 公益社団法人日本リハビリテーション医学会 2021 年度代議員総会, 京都
- 3) 第 58 回日本リハビリテーション医学会学術集会 (2021), 京都
- 4) 公益社団法人日本リハビリテーション医学会 2021 年度代議員
- 5) 第 58 回日本リハビリテーション医学会学術集会 (京都) プログラム委員 (2021)
- 6) 第 58 回日本リハビリテーション医学会学術集会 (京都) 演題査読委員 (2021)
- 7) 第 59 回日本リハビリテーション医学会学術集会 (東京) 演題査読委員 (2022)
- 8) 第 5 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会 (名古屋) プログラム委員 (2021)
- 9) 第 5 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会 (名古屋) 演題査読委員 (2021)
- 10) 第 32 回日本臨床スポーツ医学会学術集会 (2021), 東京
- 11) 第 51 回日本臨床神経生理学会学大会 (2020), 仙台
- 12) Stroke2021; 第 46 回日本脳卒中学会学術集会 (2021), 福岡
- 13) Stroke2021; 第 50 回日本脳卒中の外科学会学術集会 (2021), 福岡
- 14) Stroke2021; 第 37 回 spasm symposium (2021), 福岡
- 15) 第 75 回日本リハビリテーション医学会関東地方会 (2021), 埼玉
- 16) 第 85 回日本温泉気候物理医学会総会・学術集会 (2021), 東京
- 17) 三浦半島リウマチトータルケア懇話会・世話人 (2021), 神奈川
- 18) 神奈川リハビリテーション研究会・幹事 (2021), 神奈川
- 19) 公益社団法人日本リハビリテーション医学会専門医・特別試験委員 (2021), 東京

8 学内教育活動

- 1) 2021 年度全担当科目講義視聴覚教材製作・科目責任者等
以下全担当科目
(看護) 疾病と治療 I

病態治療学

(栄養) 臨床医学概論

(社福) リハビリテーション論

(リハPT専攻・OT専攻) リハビリテーション概論

リハビリテーション医学

神経内科学

脳神経外科学

整形外科学Ⅰ

整形外科学Ⅱ

2) 看護学科2年生基礎看護学学内実習支援模擬患者指導

9 学内各種委員会活動

1) FD・SD委員会委員

2) 教員選考委員会委員

3) 入学試験(推薦帰国社会人・センター・前期および後期入試)面接・業務委員

4) 教授会構成員

5) 各種FD講演参加

6) 研究倫理コンプライアンス教育研修実施

7) 教員昇任審査学科内委員会委員

8) 学科専任教授会構成員・学科会議構成員・書記

9) その他学事等関連会議等

13 特許など

1) 一般社団法人日本臨床神経生理学会・専門医資格更新

2) 一般社団法人日本臨床神経生理学会・専門技術師資格更新

生田 倫子 (大学院研究科兼務)

1 著書

- 1) 司法・犯罪分野に生かす個と家族を支える心理臨床 (家族心理学年報, 39) 金子書房 . 2021年8月.

2 学術論文

- 1) The relationship between fear of COVID-19 and coping behaviors in Japanese university students. Gen Takagi, Koubun Wakashima, Kohei Sato, Michiko Ikuta, Ryoko Hanada, Taku Hiraizumi International Journal of Brief Therapy and Family Science 11(1) 42-57 2021年4月
- 2) Examination of the effect of a marital symmetrical communication pattern and the amount of communication on problem-solving. Koubun Wakashima, Kazuma Sakamoto, Gen Takagi, Saeko Kamohida, Taku Hiraizumi, Norimasa Itakura, Michiko Ikuta, Kohei Sato, Ryoko Hanada. International Journal of Brief Therapy and Family Science 11(1) 1-13 2021年4月

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本心理臨床学会, 支援活動委員,
支援活動委員として, 震災復興支援に関する調査やプログラムの作成を行っている.
2013年12月～現在
- 2) 日本家族心理学会, 常任理事, 編集委員.
常任理事会に年7回出席し, 学会運営業務を行っている. 2007年6月～現在
- 3) The International Academy of Family Psychology, Secretary, Board. (国際家族心理学会, 事務局長, 常任理事.)
事務局長として, 学会の運営業務を行っている. 2011年8月～現在
- 4) 日本ブリーフセラピー協会, 常任理事.
常任理事会に, 年6回出席し, 学会運営業務を行っている. 2007年4月～現在
- 5) 内閣府青少年インターネット環境整備企画分析委員会委員
- 6) 横浜市教育委員会学校課題解決支援事業専門家

5 社会貢献

- 1) 神奈川大学非常勤講師『学校臨床心理学特論』
- 2) 北海道医療大学非常勤講師『心理支援に関する理論と実践』『家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践』
- 3) 社会福祉法人児童養護施設手まり学園 研修・スーパーヴァイズ・コンサルテーション

6 講演、放送

- 1) 千葉県福祉介護実習センター県民研修講師
- 2) 海上保安庁第三管区海上保安本部 メンタルヘルス講習会 講師
- 3) 海上保安庁第三管区保安本部・横浜海上保安部・横須賀海上保安部 メンタルヘルス研修、セクハラ・パワハラ講習会 講師
- 4) 東京都特別区職員研修所事業 「中堅保育士」講師
- 5) 横浜市西部児童相談所家族療法事業事例検討会 講師

8 学内教育活動

- 1) 学部
心理学, 教育心理学, 発達心理学, 人間発達学, ボランティア市民活動論, 文献検索とクリティーク, 教職実践演習 (養護教諭), 総合演習 (養護教諭)
- 2) 大学院
コンサルテーション論 (博士前期課程)
対人援助特論 (博士後期課程) の講義
博士後期課程院生の副指導教員
- 3) その他
国際ボランティアサークル「アナーコット」顧問
ボランティアサークル「スカイキッズ」顧問

9 学内各種委員会活動

- 1) 教員免許状更新講習運営会議委員 通年
- 2) 広報委員会委員 通年
- 3) 研究科運営委員会委員 通年
- 4) 入試作問委員 通年
- 5) 研究科合否判定委員 通年

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 科学研究費補助金 (基盤研究 C) 「災害避難家族受け入れ親族のメンタルヘルス調査と心理的支援ガイドラインの作成」 研究代表者 生田倫子 研究経費 令和 3 年度 900 千円、令和 4 年度 900 千円、令和 5 年度 300 千円

城川 美佳（大学院保健福祉学研究科兼務）

2 学術論文

- 1) Tomokawa S, Miyake K, Takahashi K, Tomokawa A, Kokudo S, Ueno M, Kigawa M, Asakura T (2021). Health Screening system to ensure children's health and development in Japan. *Pediatrics International*, 63, 869-879.
- 2) Tsuchida A, Hamazaki K, Kigawa M, Tanaka T, Ito M, Inadera H, The Japan Environment and Children's Study Group (2021). Association between maternal smoking history and congenital anomalies in children: Results from the Japan Environment and Children's Study. *Congenit Anom*, 61, 159-168.

3 その他の著作

- 1) 松永 早苗, 黒木 利恵, 佐々木 杏子, 駿藤 晶子, 石井 忍, 藤田 峰子, 長山 洋史, 城川 美佳, 渡邊 亮. (2022). 報告1 新型コロナウイルス感染症に対する国・神奈川県の対応と社会情勢. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 11-24.
- 2) 渡邊 亮, 佐々木 杏子, 駿藤 晶子, 石井 忍, 藤田 峰子, 長山 洋史, 城川 美佳, 黒木 利恵, 松永 早苗. (2022). 報告2 神奈川県立保健福祉大学における新型コロナウイルス感染症への対応と今後の展望: 文献調査に基づく本学の対応の全体像. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 25-38.
- 3) 藤田 峰子, 駿藤 晶子, 長山 洋史, 佐々木 杏子, 石井 忍, 城川 美佳, 黒木 利恵, 松永 早苗, 渡邊 亮. (2022). 報告3 新型コロナウイルス感染症流行下における教員の教育・研究活動への取り組みと生活習慣への影響について —アンケート調査による実態把握—. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 39-54.
- 4) 駿藤 晶子, 加藤 千穂, イスハク ハリム オクタウィジャヤ, 佐々木 杏子, 石井 忍, 藤田 峰子, 長山 洋史, 城川 美佳, 黒木 利恵, 松永 早苗, 渡邊 亮. (2022). 報告4 新型コロナウイルス感染症が学生生活に及ぼす影響—アンケート調査による実態把握—. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 55-84.
- 5) 城川 美佳, 佐々木 杏子, 駿藤 晶子, 石井 忍, 藤田 峰子, 長山 洋史, 黒木 利恵, 松永 早苗, 渡邊 亮. (2022). 報告5 新型コロナウイルス感染症パンデミックに対する本学教職員の研究・社会貢献活動. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 85-92.
- 6) 渡邊 亮, 佐々木 杏子, 駿藤 晶子, 石井 忍, 藤田 峰子, 長山 洋史, 城川 美佳, 黒木 利恵, 松永 早苗. (2022). 報告6 神奈川県立保健福祉大学における新型コロナウイルス感染症への対応と今後の展望: 総括と提案. 学長特別プロジェクト「ウィズコロナの社会における保健・医療・福祉のあり方に関する総合的研究」報告書, 93-98.

4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 神奈川県調理師試験委員（令和3年7月～現在）
- 2) 日本公衆衛生学会，評議員，学会の評議員（通年）
- 3) 日本健康学会，評議員，学会の評議員（通年）
- 4) 日本健康学会，編集委員，学会の編集委員として投稿論文の査読を担当した（通年）
- 5) 日本国際学校保健コンソーシアム，事務局メンバー，当該コンソーシアムの活動について検討確認した（通年）
- 6) 特定非営利活動法人訪問看護ステーションコスモス，理事，理事会メンバー（通年）
- 7) 特定非営利活動法人 MIC かながわ，理事，理事会メンバー（通年）

5 社会貢献

- 1) 新型コロナウイルス感染症流行に係る保健所支援（東京都世田谷区，神奈川県厚木保健福祉事務所大和センター，神奈川県横須賀市保健所）
- 2) 高校出張講座「感染症に罹るとは」神奈川県立金井高等学校
- 3) Super Science Highschool Principia I（1年生），Principia II（2年生）担当
- 4) 日本歯科衛生士会 認定歯科衛生士セミナー 講師
- 5) 令和3年度 福島県ふるさと・きずな維持・再生支援事業（特定非営利活動法人医療ネットワーク支援センター）における「語り部教材副読本作成」に協力
- 6) 琉球大学が取得した Edu-Por ニッポン（文部科学省による「日本型教育の海外展開」推進事業）の「公衆衛生教育等の海外展開に関する調査研究：アジア太平洋島嶼のポストコロナの健康・安全な学校に関する研究」に研究班メンバーとして参画
- 7) 信州大学が取得した Edu-Por ニッポン（文部科学省による「日本型教育の海外展開」推進事業）の「公衆衛生教育等の海外展開に関する調査研究：SDGsに資する日本型学校保健の課題と発展可能性の検証研究」に研究班メンバーとして参画。本研究では、ネパール担当としても活動
- 8) 特定非営利活動法人医療ネットワーク支援センター主催 第9回ウェルフェアデザインコンテスト 審査員

7 学会等での活動

- 1) 土田暁子，城川美佳，浜崎景，稲寺秀邦. 母親の喫煙歴と出生時の先天性異常の関連，エコチル調査より. 第80回日本公衆衛生学会総会，東京，2021.12.
- 2) 佐藤祐子，城川美佳. 新型コロナウイルス感染症における個人的要因による感染予防行動. 第80回日本公衆衛生学会総会，東京，2021.12.
- 3) 城川美佳，堀口逸子. CovID-19 パンデミック下での外出自粛の状況. 第80回日本公衆衛生学会総会，東京，2021.12.

8 学内教育活動

- 1) 学部担当科目（統計学，疫学・社会調査，公衆衛生学，文献検索とクリティーク）の教材製作
- 2) 大学院担当科目（研究法Ⅰ，研究法Ⅱ）の教材製作
- 3) 保健医療福祉論Ⅰの講義担当（「保健医療福祉システムにおける「保健」の役割」「保健医

療福祉システムにおける「医」の役割)], 事前・事後指導担当

9 学内各種委員会活動

- 1) 研究倫理審査委員会
- 2) 地域貢献研究センター 研究支援部門 部門長
- 3) 学長特別プロジェクト研究班 メンバー

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 令和3年度科学研究費助成事業 基盤研究(C)(一般)「日本に中長期滞在する外国人に対する結核予防教育のあり方の検討～ネパールを対象に～(課題番号 20K12325)」研究代表者
- 2) 令和3年度科学研究費助成事業 挑戦的研究(萌芽)「ケイパビリティ(潜在能力)の保障のためのアジアの就学前児の発育発達評価方法の開発(課題番号 19K21756)」(研究代表者 友川幸) 研究分担者
- 3) 令和3年度科学研究費助成事業 基盤研究(C)(一般)「後開発途上国のECDにおける健康増進活動の可能性と課題:人間の安全保障の観点から(課題番号 19K02582)」(研究代表者 三宅公洋) 研究分担者

熊谷 圭二郎

1 著書

- 1) 熊谷圭二郎 共著他 49 名 (2022) 教師と SC のためのカウンセリング・テクニク
1 学級づくりと授業に活かすカウンセリング ぎょうせい

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本教育心理学会 理事
- 2) 日本教育カウンセリング学会 理事
- 3) 日本スクールカウンセラー協議会 理事
- 4) 日本学級経営心理学会 理事

5 社会貢献

- 1) 公益社団法人 神奈川県薬剤師会生涯学習認定制度外部評価小委員会委員
- 2) 2021.6.21 中央区教育委員会 研修会「QU の活用」講師

6 講演, 放送

- 1) 2021.4.22 足立区教育委員会 研修会「hyper-QU の理解」講師
- 2) 2021.6.21 中央区教育委員会 研修会「QU の活用」講師
- 3) 2021.6.30 立川市教育委員会 研修会「心理調査の活用—学級づくり—」講師
- 4) 2021.7.6 目黒区教育委員会 研修会「QU の見方と活用」講師
- 5) 2021.9.2 東京都立葛飾野高等学校 研修会「高校における学級経営」講師
- 6) 2021.9.15 文京区第十中学校 研修会「学級集団づくり」講師
- 7) 2021.11.16 宮城県高等学刻 PTA 連合会 講演「保護者のためのコーチング」講師
- 8) 2021.11.19 文京区金富小学校 教員研修会「学級づくり」講師
- 9) 2022.3.22 東京都立新宿高等学校 講演「東日本大震災の体験から」講師

7 学会等での活動

- 1) 日本教育心理学会 公開シンポジウム 「with コロナ時代における子どもたちの資質・能力を育成する協働学習の工夫—教科指導と生徒指導を統合するチーム学校の教育実践—」指定討論者
- 2) 日本教育心理学会総会 学会企画シンポジウム 「大震災体験が教師の教育感に及ぼした影響—10年間の歳月を通して—」シンポジスト 2021.8

8 学内教育活動

- 1) 担当科目(教育原論, 現代教職論)の教材作成
- 2) 実践教育センターでの教育活動

9 学内各種委員会活動

- 1) ヒューマンサービス委員
- 2) 図書委員

3) 研究助成選考専門部会

11 学内研究助成金の受託

- 1) 熊谷圭二郎 「生徒の主体性育成に関する教師の意識と働きかけ」 研究助成B（奨励研究）助成金 190,523 円 2021年6月1日～2022年3月31日

佐竹 弘行（大学院保健福祉学研究科兼務）

5 社会貢献

- 1) WEB オープンキャンパスにおける動画：人間総合科の紹介部分の作成及び出演（全般を担当）

8 学内教育活動

- 1) 化学概論（全学科対象，前期，**科目責任者**）
- 2) 基礎有機化学①（栄養学科対象，前期，**科目責任者**）
- 3) 基礎有機化学②（栄養学科以外の学科対象，前期，**科目責任者**）
- 4) 基礎有機化学実験①（栄養学科対象，前期，**科目責任者**）
- 5) 基礎有機化学実験②、および③（栄養学科、および栄養学科以外の学科対象，前期集中，**科目責任者**）
- 6) 保健医療福祉論Ⅰ（全学科対象，前期，事前指導、および学生間の意見交換におけるファシリテーター担当）
- 7) 文献検索とクリティーク（社会福祉学科（A クラス）対象，後期，クリティーク部分を担当）
- 8) 英語（保健医療福祉のための英語Ⅱ）①（看護学科（A クラス）対象，後期，**科目責任者**）
- 9) 英語（保健医療福祉のための英語Ⅱ）②（看護学科（B クラス）対象，後期，**科目責任者**）
- 10) 物理学（全学科対象，後期，**科目責任者**）
- 11) 薬の基礎科学（全学科対象，後期後半，**科目責任者**）

9 学内各種委員会活動

- 1) 学部入試委員会（**自己評価専門部会委員**担当，本学の学部入試に関する各種業務等）（通年）
- 2) 地域貢献研究センター地域貢献部門（**副部門長**，本学の地域貢献に関する各種業務等）（通年）

志村 華絵 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) クエスチョン・バンク 臨床検査技師国家試験問題解説 2022 第1版
出版社 メディックメディア
ISBN 978-4-89632-839-4
2021年5月発行
<https://kensa.medicmedia.com/books/2021/05/350/>
- 2) 【分担翻訳】
フレームワークで考える内科診断
出版社 メディカル・サイエンス・インターナショナル
原著者 André M. Mansoor
ISBN 978-4-8157-3021-5
2021年6月発行
<https://www.medsj.co.jp/products/detail/3800>

2 学術論文

- 1) Pre-Analytical Modification of Serum miRNAs: Diagnostic Reliability of Serum miRNAs in Hemolytic Diseases
Takada Y, Shibuta T, Hatano M, Sato K, Koga M, Ishibashi A, Harada T, Hisatomi T, Shimura H, Fukushima N, Leecharoenkiat K, Chamnanchanunt S, Svasti S, Fucharoen S, Umemura T.
Journal of Clinical Medicine 28;10(21):5045
<https://doi.org/10.3390/jcm10215045>
2021年10月

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 米国内科学会(American College of Physicians; ACP)日本支部 Public Relations Committee 委員
- 2) 日本内科学会 資格認定試験(認定内科医・総合内科専門医)病歴評価委員、認定指導医、認定総合内科専門医、認定内科医
- 3) 日本血液学会認定血液指導医、認定血液専門医
- 4) 日本がん治療認定医機構がん治療認定医
- 5) 日本輸血・細胞治療学会認定医
- 6) 日本医師会認定産業医
- 7) 日本救急医学会 ICLS(Immediate Cardiac Life Support)インストラクター
- 8) 難病指定医
- 9) 乳幼児食指導士

5 社会貢献

- 1) 神奈川県からの応援要請があり、神奈川県新型コロナウイルスワクチン大規模接種会場

で勤務した。福祉施設従事者，受験生，妊婦及びその家族を中心としたワクチン接種業務に携わった。2021年8-9月及び1-2回目接種，及びオミクロン株感染拡大に伴い2022年2月にも就業した。

- 2) 昭和女子大学 人間社会学部 福祉社会学科 言語聴覚士専攻 非常勤講師(内科学・小児科学)

8 学内教育活動

- 1) 2021年度全担当科目講義教材製作・科目責任者担当科目

(看護) 疾病と治療 I

新しく非常勤講師、ゲストスピーカーとして数名の医師の知人に講義を依頼した。各科目の専門医・指導医かつ研究者で海外在住者も含まれている。医師は新型コロナ感染症患者を日常的に診療しておりオンライン授業でなければ依頼出来なかった者も何人かおり、学生にとってはコロナ禍ならではの新たなチャンスが増えたとも言える。

(社福) 人体の構造と機能および疾病

(リハ) 内科学 I，内科学 II，生理学 I

9 学内各種委員会活動

- 1) 20周年記念事業企画ワーキンググループ委員 (寄付金石碑記念品チーム)
- 2) 卒業式委員

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 「幼老複合施設における世代間交流が高齢者に与える医学的効果の検討」文部科学省科学研究費 若手研究(小区分 52010:内科学一般関連) 育休で中断中であるが，2022年4月より再開予定である。神奈川県議会議員より本研究につき照会があり，研究内容を紹介した。

11 学内研究助成金の受託

- 1) 研究助成 A (協働研究) 助成金、高齢者における疫学的健康調査、福田 平，松尾 祐子，五味 郁子，渡部 月子、815,539 円 (2019年4月-2020年3月)。

14 その他

- 1) 日本輸血・細胞治療学会認定医取得(2022年12月)
- 2) 乳幼児食指導士取得(2022年8月)

福田 平（大学院保健福祉学研究科兼務）

2 学術論文

- 1) Kato T, Nakajima T, **Fukuda T**, Shibasaki I, Hasegawa T, Ogata K, Ogawa H, Hirota S, Ohashi H, Saito S, Takei Y, Tezuka M, Seki M, Kuwata T, Sakuma M, Abe S, Toyoda S, Inoue T, Fukuda H. Preoperative serum GDF-15, endothelin-1 levels, and intraoperative factors as short-term operative risks for patients undergoing cardiovascular surgery. *J. Clin. Med.* 2021, 10, 1960.
- 2) **Fukuda T**, Ishizaka H, Mizushima Y, Nozawa N, Ogawa H, Shibasaki I, Sato Y, Toyoda S, Fukuda H, Nakajima T. KAATSU training improves the femoris quadriceps muscle brightness in postoperative patients with valvular heart disease. *Int J KAATSU Training Res.* 2021; 17: 7-10.
- 3) Shibasaki I, Ouchi M, **Fukuda T**, Tsuchiya G, Ogawa H, Takei Y, Tezuka M, Kanazawa Y, Katayanagi S, Nozawa N, Mizushima T, Toyoda S, Fukuda H, Nakajima T. Effect of sarcopenia on hospital stay from post cardiac surgery to discharge. *IJC Heart & Vasculature.* 2022; 39: 101003.

4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) JSM Renal Medicine, Editorial board member
- 2) 日本内科学会 認定総合内科専門医、認定内科医
- 3) 米国心臓協会（The American Heart Association (AHA)）
- 4) 日本循環器学会 認定循環器専門医
- 5) 日本心臓リハビリテーション学会 認定心臓リハビリテーション指導士
- 6) 日本医師会認定産業医
- 7) 日本スポーツ協会 公認スポーツドクター
- 8) 日本心臓病学会
- 9) 日本体力医学会
- 10) 日本臨床スポーツ医学会
- 11) 日本臨床生理学会
- 12) 日本病態栄養学会
- 13) 日本トレーニング科学会

5 社会貢献

- 1) 地域在住者のサルコペニア及びバイオマーカーに関する獨協医科大学との共同研究
- 2) 獨協医科大学（心臓血管内科/循環器内科）の大学院生の学位の指導
- 3) 十文字学園女子大学 非常勤講師（安全救急法演習）
- 4) 十文字学園女子大学 国際栄養文化研究所 客員研究員

6 講演，放送

- 1) 第11回ヒューマンサービス研究会（2021.11.7, Web開催） 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）による健康体操教室参加者の生活様式の変化. 福岡梨紗、市原真衣、松尾祐子、福田平、五味郁子

7 学会等での活動

- 1) 第27回日本心臓リハビリテーション学会学術集会 (2021.6.19-20, 幕張Web開催) 女性健常高齢者における血清GDF-15濃度とeGFR、ヘモグロビン、サルコペニアとの関連についての検討. 福田平、矢澤寛子、金田宇行、那須野尚久、豊田茂、阿部七郎、井上晃男、中島敏明
- 2) 第6回日本心臓リハビリテーション学会関東甲信越支部地方会 (2021.10.16, Web開催) 心大血管疾患手術 (TAVI, AVR) 女性患者の血中GDF-15濃度と筋機能との関連について: 健常高齢者との比較. 福田平、中島敏明、矢澤寛子、廣瀬優、戸倉通彰、那須野尚久、柴崎郁子、福田博嗣、阿部七郎、佐久間理吏、井上晃男、豊田茂 (優秀演題賞受賞)
- 3) The American Heart Association (November 13-15, 2021 A virtual experience) Preoperative Serum Gdf-15, Endothelin-1 Levels, and Intraoperative Factors as Short-Term Operative Risks for Patients Undergoing Cardiovascular Surgery. Takashi Kato, Toshiaki Nakajima, **Taira Fukuda**, Ikuko Shibasaki, Toshiyuki Kuwata, Shigeru Toyoda, Teruo Inoue, Hirotsugu Fukuda.
- 4) The American Heart Association (November 13-15, 2021 A virtual experience) Left Atrial Reservoir Strain is an Early Marker of Atrial Fibrosis in Cardiovascular Surgery Patients. Toshiaki Nakajima, Akiko Haruyama, Suguru Hirose, Hiroko Yazawa, **Taira Fukuda**, Hirohisa Amano, Shu Inami, Syotaro Obi, Takuo Arikawa, Ikuko Shibasaki, Masashi Sakuma, Shichiro Abe, Hirotsugu Fukuda, Teruo Inoue, Shigeru Toyoda.
- 5) 第86回日本循環器学会学術集会 (2022.3.11-13, Web開催) Left Atrial Reservoir Strain is an Early Marker of Atrial Fibrosis in Cardiovascular Surgery Patients. 中島敏明、春山亜希子、福田平、廣瀬優、矢澤寛子、天野裕久、小尾正太郎、伊波秀、柴崎郁子、有川拓男、佐久間理吏、阿部七郎、福田宏嗣、井上晃男、豊田茂
- 6) 第86回日本循環器学会学術集会 (2022.3.11-13, Web開催) Association of Serum Adiponectin, Myostatin and Sarcopenia in Cardiovascular Surgery Patients. 西川理彦、中島敏明、福田平、春山亜希子、柴崎郁子、有川拓男、小尾正太郎、天野裕久、佐久間理吏、阿部七郎、福田宏嗣、井上晃男、豊田茂

9 学内各種委員会活動

- 1) 衛生委員会 (衛生医)
- 2) 教授会 (横須賀)
- 3) 時間割編成ワーキング委員
- 4) 実習センター運営委員会委員

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 科学研究費助成事業 基盤研究 (C)、高齢化社会における GDF-15 を規定する因子の解明とサルコペニアの予防法の開発、福田平、中島敏明、松本晃裕、4,420,000 円 (2020 年 4 月 - 2023 年 3 月)。
- 2) 科学研究費助成事業 基盤研究 (C)、サッカー中の心拍出量の測定と GPS 位置情報で測定した試合中の走能力との関連の解明、松本晃裕、福田平、長浜尚史、石山隆之、4,290,000 円 (配分額 100,000 円) (2019 年 4 月-2022 年 3 月)。

高橋 和子

4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本医学英語教育学会評議委員（通年）

5 社会貢献

- 1) 慶應義塾大学医学部英語非常勤講師
- 2) 東京大学教養学部英語非常勤講師

6 講演，放送

- 1) 講演：「研究者のための英語発音」 Columbia University Medical Center（コロンビア大学医学部，ニューヨーク）の日本人研究員の方たちを対象に，講演1回を行ない，公開講座講師3回を務めた（オンライン）（2021年7月，8月）．
- 2) 発表：桐蔭横浜大学「桐蔭医用工学国際シンポジウム2021」（英語）「Roles of inhibitory Fc receptor FcgRIIB on the peripheral B cell tolerance」 [Kazuko Takahashi](#), Mareki Ohtsuj, Kenichi Mitsui, Yo Kodera, Sachiko Hirose, Sjeff J.Verbeek, and Hiroyuki Nishimura（オンライン）（2021年11月）
- 3) 講演：「アメリカの大学院と英語発音訓練の重要性」 JASS（Japanese Association of Scholars in Science, ニューヨーク）にて講演を行なった（オンライン）（2022年3月）．

8 学内教育活動

- 1) 英会話 I（4クラス）
- 2) 英語講読
- 3) 保健医療福祉のための英語 I
- 4) 保健医療福祉のための英語 II（3クラス）
- 5) 免疫学
- 6) 保健医療福祉論 I
- 7) 文献検索とクリティーク
- 8) チューター
- 9) 留学，英語資格試験等の相談に応じた．

9 学内各種委員会活動

- 1) 学生委員会委員
- 2) 進路支援ワーキンググループ委員（自己評価委員）「就職のための病院・施設説明会」
- 3) 国際協働専門部会委員 「横須賀米海軍病院見学プログラム」（コロナ禍により日程調整中），「国際的に活躍する卒業生のセミナー」，「留学生との交流会」

14 その他

- 1) 本学教育研究活動のための英語文章制作支援、通訳支援に努めた．